



1



2



3



4



5



6

- 1 三ヶ根山スカイラインからの眺望
- 2 石段を利用した開放的なステージ
- 3 うどんや団子、雑貨に整体まであり、にぎわう屋台
- 4 子どもたちに大人気、アートバルーン「よしまーず」の皆さん
- 5 『アナと雪の女王』の楽曲に合わせ演武を披露したミュージック空手
- 6 HOME MADE家族のMICROさん

市民記者が行く！ 広報サポーターレポート

三ヶ根山に出掛けよう！ — 青空フェスティバル



広報サポーター
羽佐田明美さん
(寺津町)

三ヶ根山は西尾市・蒲都市・幸田町の3つの市町の境にあり、眼下に三河湾を望む自然に包まれた場所です。

東幡豆町から形原温泉まで、標高350mの尾根を三ヶ根山スカイラインが走り、3月はスイセン、6月はアジサイが有名です。また夜景を見るには最高のスポット！ 沿道には慰霊碑なども多く建てられています。

三ヶ根山を愛する人たちが「もっとたくさんの人に訪れてもらおう！ かつてのにぎわいを取り戻したい！」との思いから、毎年5月3日にこの青空フェスティバルを実施するようになり、今年で10回目になるそうです。

この日は快晴！ 「青空フェスティバル、10年とも雨はなし！」とのこと。三ヶ根山スカイラインの料金所を通り(普通車420円)、坂道を走ると、時折、木々の隙間から見えてくる景色や、ウグイスのさえずりに導かれているようで、会場に着くまでワクワクしました。

このイベントは、午前10時から午後3時30分までで、参加は無料です。特設会場では、弾き語りやハーモニカ、バンドの演奏から和太鼓まで次々にイベントが催されていました。こいこいストリートでは、フリーマーケットや物産展、お楽しみコーナー(アートバルーン、宝探し)などもあり、自然を感じながら、大人も子どもも楽しめるのどかな雰囲気となっていました。特設会場は、観客が石段に座り、出演者が観客を見上げるように作られています。プロとして活躍されている方々の

演奏を、山と海が一体となった開放的なステージで見ることはなかなかできないなと思いました。

正午ごろには：なんと！ プライベートで来場されていた「HOME MADE 家族」のMICROさんがサプライズでステージに！ 『サンキュー』のサビをアカペラで披露。張りのある歌声と歌詞に感動しました。

三ヶ根山の新たな名所や見所を知り、幡豆の人たちの人柄の良さや温かさ、ゆったりとした時間の流れを感じられ、やさしい気持ちで過ごせました。

10月には同じ場所で「秋色フェスティバル」が開催されます。ぜひ新たな発見を！ 三ヶ根山に出掛けてみてはいかがでしょうか。

広報サポーターは、公募により選ばれた市民記者です。これからも市民の目線で、市内各地のイベントなどを取材していきます。



愛と感謝を伝える 音楽 Gospel

市民ゴスペルグループ ワンボイス西尾

私たちは「ワンボイス西尾」という合唱サークルです。ゴスペルという、特殊な音楽の印象を持たれがちですが、最近では映画やCM、ミュージカルなど、身近なところにも使われています。リズムに乗っておなかに力を入れ、大きな声で歌うと、心も体も軽くなり、明るく元気になります。歌は英語の歌詞ですが、内容は「愛と感謝」を込めた歌詞なので、歌っていると自然に笑みがあふれます。

ワンボイス西尾は結成して13年になりますが、年齢や性別、職業を超えた、歌好き仲間が約50人所属していて、月に3回程練習しています。また、定期的にイベントに参加したり、コンサートを開催したりしています。今年7月18日(土)の西尾祇園祭に出演することになりました。11月22日(日)は、文化会館小ホールでコンサートを開催します。ステージから「愛と感謝」を伝えられるよう、練習にも気持ちが入ってきました。ぜひ、見に来てください。

問合せ ワンボイス西尾 土田 (☎090・9336・0999/吉良町)

このコーナーに登場してくれるサークル・ボランティア団体を募集しています。詳しくは、秘書課広報担当 (☎65・2159) へ。



伊藤 涼馬くん
(田貫二丁目)

平成25年7月生まれ
元気でやさしい男の子に育ってくれるように願ってるよ☆



三浦 玲那ちゃん
(上矢田町)

平成26年1月生まれ
我が家のアイドルれなちゃん♡ 元気にスクスク育ててね!



中嶋 菜々子ちゃん
(吉良町)

平成26年1月生まれ
かわいい笑顔でみんなを和ませてくれる菜々子♡元気に育ててね!



犬塚 蒼佑くん
(一色町)

平成25年1月生まれ
働く車が大好きな蒼ちゃん♡いつも笑顔で3兄弟仲良く元気にね♡



大竹 彩乃ちゃん
(富山町)

平成25年7月生まれ
泣いたり笑ったり毎日大忙しの彩ちゃん♡元気に大きくなあれ♪



山崎 智尋くん
(高落町)

平成25年7月生まれ
動物が大好きな智尋。2歳おめでとう☆元気いっぱい大きくなあれ。



宮地 悠玄くん
(平坂町)

平成25年7月生まれ
車が大好き。食べるの大好き。今日も元気にいっぱい遊ぶぞー!



遠藤 奏大くん
(上矢田町)

平成26年1月生まれ
ずっと優しい心と笑顔で周りを柔らかく包んでくださいね。

キ
ツ
ズ
ア
ル
バ
ム

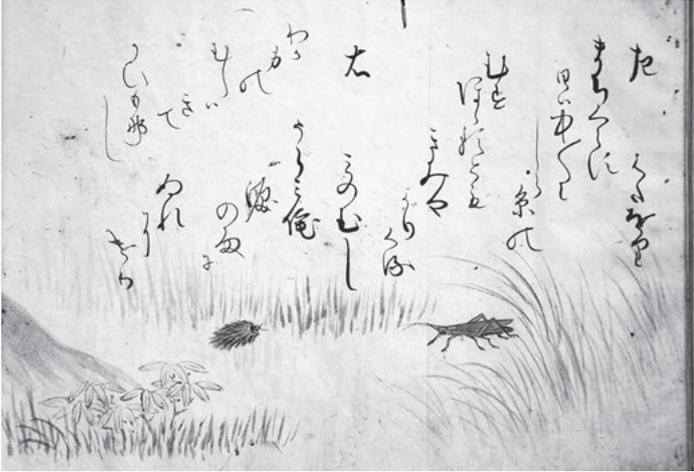
岩瀬文庫コレクション

十五番虫歌合

(111-73) 1冊

岩瀬文庫学芸員 林 知左子

木下長嘯子原作、江戸時代初期作成のこの絵本は、蜻や蜂、ゲジゲジ、蟻など30種の虫が左右に分かれて恋の歌を詠み、その優劣を判者の墓が判定する十五番勝負という趣向です。



本書は、今号5ページに掲載の岩瀬文庫企画展「山田満寛氏記念展・虫愛づる人々」で、ご覧いただけます。

掲載写真の場面は、三番手の機織り(シヨウリヨウバツタ)VSミノムシの勝負で、機織りの歌「まちくらす日ハ中くにしら糸のむすばるともきみやよりくる(あなたを待つ日々はもつれた白糸のごとく心が鬱ぎます。糸を繕るように、あなたも寄ってくれるだろうか)」、対するミノムシの歌「うらミ侘涙の雨にぬれにけりわが身のむしハさてかひもなし(つれないあなたを嘆き、私は涙の雨に濡れています。簀を着ている甲斐もないほどに)」。判者の墓は「機織りの歌は美しいけれど技巧に走りすぎ。ミノムシの歌は私の袖も濡れそうだ(泣ける!)」とミノムシを支持しています。身近な虫たちが、自分の名や特性を巧妙に織り込んだ恋歌を詠み合うという、ファンタジックで知的な設定が人気を博し、「虫歌合」は幾通りもの本が作られました。本書もそのひとつ。詠み人ならぬ「詠み虫」たちの愛らしい挿絵と相まって、大変ほほ笑ましい作品です。

岩瀬文庫 (☎56・2459)

月刊!! スポーツにしお

ウォーキングを楽しもう!! (夏・秋)

Vol.04

歩くことは、健康・体力の増進に欠かせません。普段から元気に身体を動かすと、生活習慣病や認知症のリスクを下げる事ができます。市ではさまざまなウォーキングイベントを行っています。申し込みの時期に改めてお知らせします。季節を肌で感じながら、心も体もリフレッシュできるウォーキングを、ライフワークにしてみませんか。



5月3日に行われた第31回はず夢ウォーク

| 日 時 | イベント名 | 集合場所 | 目的地・内容など | 距離 |
|---------------------------|-------------------------|--------------|------------------------------------|--------|
| 9月13日(日) 午前9時～午後3時 | 第32回はず夢ウォーク 秋の友引市コース | 名鉄西幡豆駅 | 見影山穴弘法、寺部海水浴場など ※約5kmのコースもあります。 | 10.5km |
| 9月17日(木) 午前9時15分～11時 | 西尾を歩こう! | 一色健康センター | 一色健康センター周辺 | 3km |
| 10月3日(土) 午前9時30分～午後2時 | 西尾市内ウォーキング | 名鉄西尾駅 | 憩の農園 | 7km |
| 10月15日(木) 午前9時15分～11時 | 西尾を歩こう! | 一色健康センター | 一色健康センター周辺 | 3km |
| 11月6日(金) 午前9時15分～午後3時15分 | 豊橋ウォーキング | 名鉄西尾～吉良吉田の各駅 | 名鉄豊橋駅から、のんほいパーク(豊橋市大岩町)へ歩きます。 | 5km |
| 11月16日(月) 午前8時30分～午後2時 | 佐久島歩け歩け 海原三里 | 佐久島行船のりば | 謎解きをしながら佐久島巡りをします。 | 7km |
| 11月19日(木) 午前9時15分～11時 | 西尾を歩こう! | 一色健康センター | 一色健康センター周辺 | 3km |

閩スポーツ課振興担当 (☎54・0002/総合体育館内)

西尾市のデータ

■人口



| | 6月1日現在 | 前月比 |
|-----|----------|-------|
| 男性 | 85,890人 | +23人 |
| 女性 | 84,383人 | +5人 |
| 計 | 170,273人 | +28人 |
| 世帯数 | 60,430世帯 | +64世帯 |

■交通事故の状況



| | 人身事故 件数 | 死傷者 | |
|-------------|------------|------|-----|
| | | 負傷者 | 死亡者 |
| 5月 | 62件 | 68人 | 1人 |
| 1月からの 累計 | 303件 | 352人 | 4人 |

■消防の状況



| | 火災 | 救助 | 救急 |
|-------------|-----|-----|--------|
| 5月 | 5件 | 8件 | 523件 |
| 1月からの 累計 | 22件 | 18件 | 2,730件 |

今月の表紙

鶴城小学校の5年生が5月27日、上町地内の田んぼで「泥リンピック」を行いました。総合的な学習で実施する米作り体験活動の一環として、田植えをする前に、田をならす代かきを目的に実施されたものです。参加した児童たちは、泥しびきを上げながら、田んぼを駆けまわり、元よく競技を楽しんでいました。

編集雑記

うるう年ならぬ…うるう秒？ この7月1日に「うるう秒」が挿入されます。1958年から開始された原子時計に基づく原子時と、地球の公転・自転に基づく天文時との間に生じたずれの調整が行われます。実際には、午前8時59分59秒と9時00分の間に「8時59分60秒」が挿入されるそうです。単に時を知るためだけではなく、さまざまな情報システムにも使われている時刻。小さな1秒ですが、現代社会では重要な1秒といえます。(み)

スクールスマイルショット

School Smile Shot

●東部中学校

東部中学校の全校生徒318人が5月18日、勤労体験学習として地元の茶畑で茶摘みを体験しました。生徒おのおのが掲げた収穫量などの目標を達成しようと、黙々と茶葉を摘み取っていました。



●津平小学校

津平小学校で5月28日、50年以上の伝統を持つ「少年防犯隊結成式」が行われました。児童たちは決意を胸に隊旗や団旗を受け取った後、愛知県警音楽隊によるドリル演奏を楽しみました。



●幡豆小学校

幡豆小学校の5年生の児童65人が6月8日、鳥羽町内で田んぼアートの田植えに挑戦しました。田んぼの感触に歓声が上がる中、協力して苗を植えていました。アートは7月上旬に見ごろを迎えます。



【西尾市役所】

URL (パソコン) <http://www.city.nishio.aichi.jp/>
(携帯電話) <http://www.city.nishio.aichi.jp/mob/>

E-mail nishio@city.nishio.lg.jp

- 本 庁 ☎0563・56・2111 (代表)
〒445-8501 西尾市寄住町下田22
- 一色支所 ☎0563・72・7111 (代表)
〒444-0492 西尾市一色町一色伊那踰61
- 吉良支所 ☎0563・32・1111 (代表)
〒444-0596 西尾市吉良町荻原川畑20
- 幡豆支所 ☎0563・62・5511 (代表)
〒444-0798 西尾市西幡豆町仲田14-2



バーコード対応の携帯電話などで読み取ると「モバイル@西尾市役所」が閲覧できます。